

「災害への備え」としての VANLIFE ROOMKIT



マットレス等がセットになった VANLIFE ROOMKIT PLUS



向かって右側のカバーのふたを開けるとコンセントが使用可能

プライバシーが確保され、物資や避難先を求めて移動しながら生活ができることなどから、能登半島地震でもあらためて注目を集めた車中泊避難。シエンタと VANLIFE ROOMKIT の組み合わせは、アウトドアを楽しむだけでなく、災害への備えとしても力を発揮します。

シエンタの機能

- ・ AC100V 1500W のコンセントを 2 カ所保有（運転席、ラゲージルーム）
- ・ 非常時給電システムを利用すると、ガソリン満タン状態で最大 5.5 日の電力供給が可能
- ・ コンパクトな車体サイズである一方、高さもあり同系車種と比較して広い室内
- ・ 広い荷室
- ・ 燃費が良く、長距離の移動が可能
- ・ ハイブリッド車はガソリンさえあれば発電も可能



VANLIFE ROOMKIT の機能

- ・ ラゲージルームのコンセントを活用しやすい構造
- ・ ドライブモードから簡単にリビングモードに切り替えが可能
- ・ 広いシエンタの室内を生かした構造（キットをつけた状態でも高さ約 95cm）
- ・ フルフラット構造で快適な車中泊を実現
- ・ テーブルも付属しており、ゆったりと食事や休憩をすることが可能
- ・ 引き出しや壁面収納があり、防災グッズを常備しやすい

災害の多い日本においては、食品のローリングストックなど、日ごろから備える無理のない防災対策が広がっています。ドライブモードからルームモードに簡単に切り替えられる VANLIFE ROOMKIT は、普段の乗用車としての機能を損なうことなく、いざというときは快適な車中泊避難装備となります。避難所では気を遣いがちなペットと一緒に避難を希望する方や、持病で常に電源の確保が必要な方などには特におすすめです。

VANLIFE ROOMKIT で、プラスアルファの安心を手に入れませんか。

YURT では、個人のお客さまはもちろん、公用車でできる防災対策をご検討中の行政のみなさまからのご相談もお受けしています。（お問合せはこちら <https://yurt-trip.jp/contact/>）

以 上